

キャリアアップに資する教育訓練（整理用シート）

派遣業務内容	建設・土木・測量技術者
派遣業務の具体的な内容	民間企業、大手ゼネコンにて、工事現場での問題点を分析し、事故のないよう現場を管理する。また、運搬、業務報告書類等の作成を行う。

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	社会人としての基本的な心構えと行動を身に付ける。 就業先の管理者の指示の下、業務を遂行できる。	業務に応じて必要な知識、スキルを持っている。 就業先の管理者の支持の下、独力で業務を遂行できる。	業務に必要な専門的な知識、スキルを持っている。 就業先を問わず独力で業務を遂行できる。	高度な知識レベル判断力が必要な業務の遂行ができる。 部下とのコミュニケーション能力、リーダーシップを身に付ける。
(2)(1)に必要なスキル、資質等	派遣業務の基礎知識、基本作業の理解と実践	基本作業の習得、問題解決能力の理解	問題解決能力の向上、新人教育	マネジメント能力の習得、資格取得
(3)教育訓練内容 （上段：様式3号－2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 新規入選訓練 派遣業務遂行のために最初に知っておくべき基礎的な事項を学ぶ。 2時間			
	② 技能訓練 建設技能トレーニングプログラム（初級）にて、安全作業（周辺作業保護、環境保護）の知識を習得する。 3時間	② 技能訓練 建設技能トレーニングプログラム（共通）にて、現場情報の把握、流れの知識を習得する。 4時間	② 技能訓練 建設技能トレーニングプログラム（中級）にて、現場対応力を習得する。 3時間	② 技能訓練 建設技能トレーニングプログラム（職長）にて、職長のマネジメント知識を取得する。 2時間
	③ OA機器操作訓練 業務で使用するパソコン及び専門機器の操作の基礎を習得する。 2時間	③ OA機器操作訓練 専用システムの使用方法的の復習と補完教育。 2時間	③ OA機器操作訓練 2年目と同じように復習と補完教育。 2時間	③ OA機器操作訓練 2年目と同じように復習と補完教育。 新たな専用システムの使用方法的の取得。 4時間
	④ 新人や後輩への指導力向上のための事前研修。 2時間	④ 作業リーダー教育 新人や後輩への指導力向上のための事前研修。 2時間	④ 中堅社員研修 安全衛生管理や作業指導研修。 2時間	④ 職長（管理者）研修 労務管理や目標管理の研修。 2時間
	⑤ ビジネススキル研修 ビジネスマナー研修。社会人としての基本的なマナーや仕事に対する取り組み方、段取り力などを習得する。 1時間	⑤ ビジネススキル研修 コミュニケーション向上研修。現場での人間関係や意思疎通を図るスキルを習得する。 1時間	⑤ ビジネススキル研修 リスクアセスメント研修。個人情報・精密情報の取扱いについて学ぶ。 1時間	⑤ ビジネススキル研修 リーダーシップ研修。自社に合ったリーダー像や必要なスキルを習得し、実務に活用する。 1時間
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	①で派遣で働くことの意義、②～③で実務の基本知識の習得を期待。 - 社会人及び派遣就業の基礎知識を習得。 - 基本作業員レベル - この1年間で、与えられた派遣業務の業務習得及び能力向上が図れる。	③、④で正確な業務の知識・経験の習得を期待。 - 管理業務に必要な知識を習得。 - 実務作業員レベルと与えられた業務を一人でやる。 - 現場管理者という能力取得がキャリアアップにつながる。	- 管理を行った成果として、生産性に寄与することを期待。 - リスク管理をした上で、工程との関係を理解する。 - 高度作業員レベル指導ができ、実力を十分発揮し正しい実務が行える。 - 新人教育を行うことで、キャリアアップにつながる。	- 部下を持つことで、マネジメント能力の向上に期待。 - 人を指導する知識、あるいは複数の業務遂行知識。 - リーダーレベル小さな組織の責任者